

やり方を詳しく説明しながら、サポートしています



G I G Aスクールサポーター
(株式会社A Iサポート)



G I G Aスクールサポーターの業務を始めるきっかけとは

私たちの会社は、テクニカルサポートを行っており、コールサポート（電話等）が業務の中心でした。たまたま、対面でサポートすることもあります。今回、学校現場で生徒や教職員を対象にサポートすることは、会社の強みを生かすことができると感じ、新しい業務にチャレンジしています。

活動内容

【活動スケジュール】

- 1か月に、4～5校を訪問（1日に1～2校）
※取材日は、鳴門渦潮高等学校を訪問
- 業務にあたる時間帯は、10:00～17:00

【主な業務内容】

- タブレットのトラブル対応
- 1人1台端末を活用した授業の相談、補助



つながらない理由を丁寧に説明



QRコードの読み込み方を説明

心がけていること

学校数が多いので、サポーターのスケジュール管理に気をつけています。また、サポーターの独自の判断で業務を行うことがないよう、業務内容について情報共有しています。生徒に対応する時は、やり方を詳しく説明しながら、サポートしています。そうすると、生徒間で伝え合う場面が生まれます。

学校には、校内LANサーバがあり、フォルダー等の権限設定等が違うので対応が変わってきます。また、導入されている学習用ソフトにどのような機能があるのか、何ができるのか、先生方や生徒と一緒に勉強しながらよりよい使い方を学び、授業での使い方を提案しています。

G I G Aスクールサポーターとしての感想

限られた時間ではありますが、訪問するたびに学校の生徒や先生方から新しい提案を受けるなど、G I G Aスクール構想が着実に進んでいると実感でき、自らの知識や技術を生かすことができることにやりがいを感じます。



鳴門渦潮高等学校の先生方からの感想

- G I G Aスクールサポーターは、専門的な知識や技術をもっているため、教職員は大変助かっており、業務の負担軽減につながっています。
- 1人1台端末の効果的な使い方について気軽に相談できます。
- 1人1台端末の活用の仕方に関する会話が増え、先生間のコミュニケーションが活性化しました。
- 生徒や保護者対象のアンケート、生徒会の役員選挙等にも1人1台端末を使用し、ペーパーレス化や集計業務の軽減につながっています。



専門的な分野のサポートを受け、現場の先生方の負担が軽減されている。